

証券コード 2428

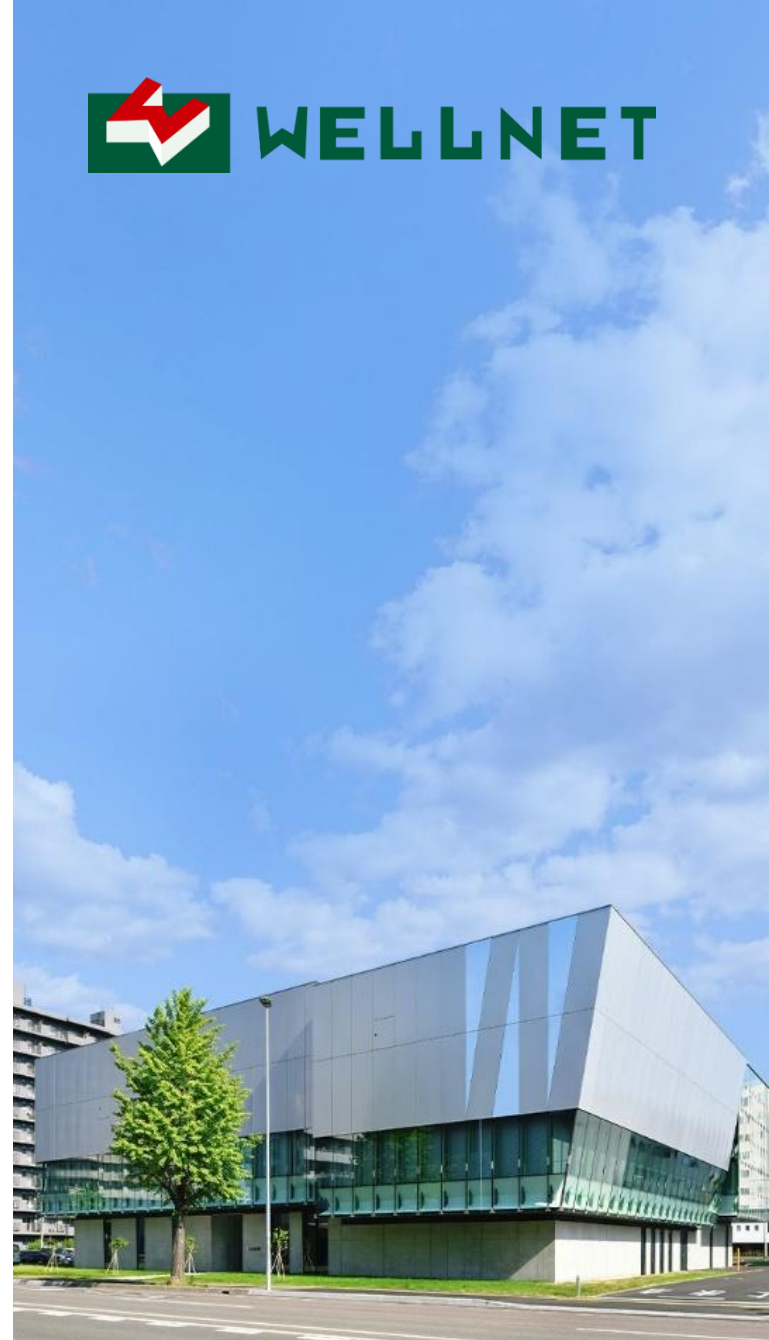


ウェルネット株式会社

2026年6月期
第1四半期決算説明資料

2025年10月30日

代表取締役執行役員社長 宮澤一洋



目次

1 ウェルネットについて

2 2026年6月期 第1四半期業績

3 中期経営計画「**Think Wild.**」
～新規サービスを北海道から生み出し、日本のDX化けん引企業に～

1

**安全・安心・快適・便利を
最大効率で実現する。**

2

**社員に自身の可能性を試す
フィールドを提供する。**

ウェルネット株式会社概要

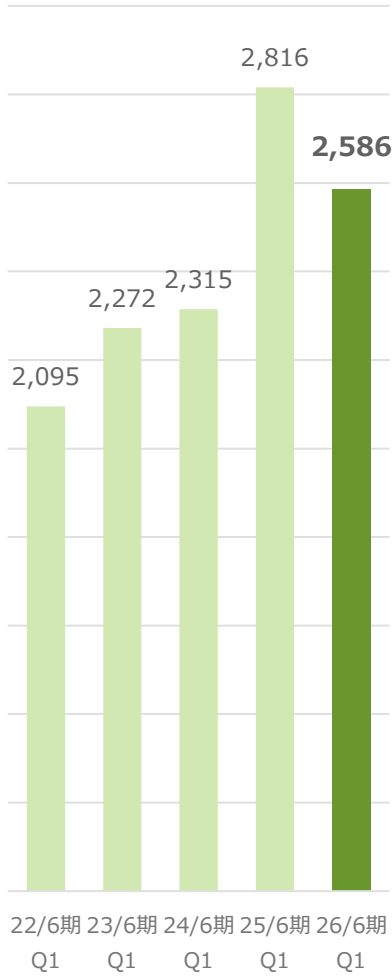
創業：1983年、1996年新規事業開発会社として社名変更・再スタート(実質的創業)

本店：札幌 **営業拠点：**札幌・東京・大阪・福岡 **東証/札証**（2428） **従業員** 約130名

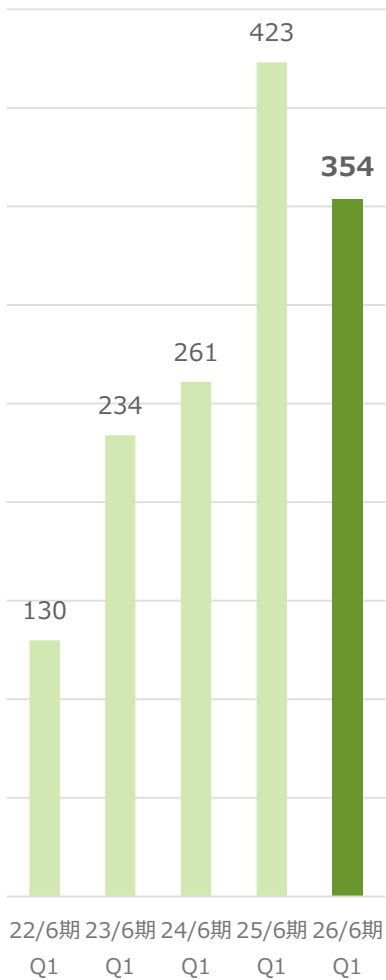
- 2000年** 航空大手三社（JAL・ANA・JAS）導入
- 2001年** 都市間高速バスチケットコンビニ発券
- 2002年** ケータイチケット（日本武道館13,000人コンサート）
- 2003年** 飛行機搭乗用QRコード発行
- 2008年** リーグ・札幌ドーム電子チケット
- 2012年** 「送金サービス」ネットde受け取り（SMBC共同開発）
- 2013年** 「送金サービス」コンビニ現金受け取り
- 2016年** “バスもり！”開始（スマホ電子チケットサービス）
- 2017年** スマホ決済サービス“支払秘書”開始
- 2020年** MaaSシステム(函館dohna！！、仙台MaaS、OkhoNavi・・・)
- 2021年** 札幌本社完成、本店移転、ekaiin.com開始
- 2022年** スルッとKANSAI QR認証システム開発パートナーに選定
- 2023年** しまえーるリリース／西日本支店開設
- 2024年** スルッとQRttoサービス利用開始
- 2024年** 日本通信と安全・安心・快適・便利な電子マネー社会実装に向けた協業開始
- 2025年** スルッとQRttoサービスエリア拡大，JR北海道、湘南モノレールでQRコード認証開始

2026年6月期 第1四半期業績

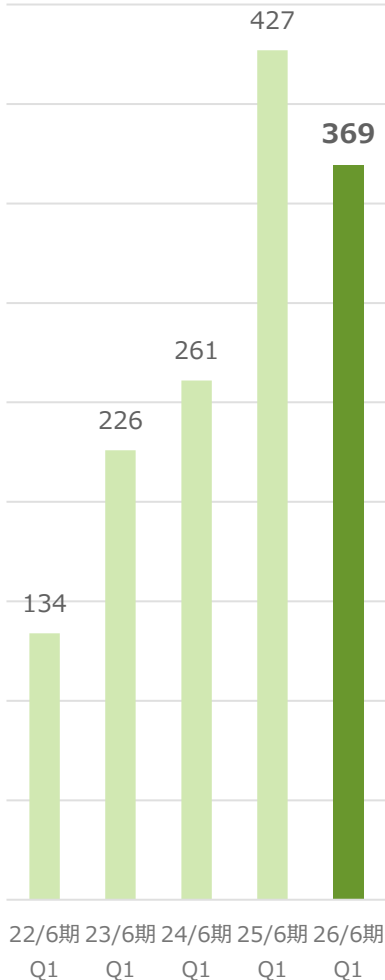
売上高 (百万円)



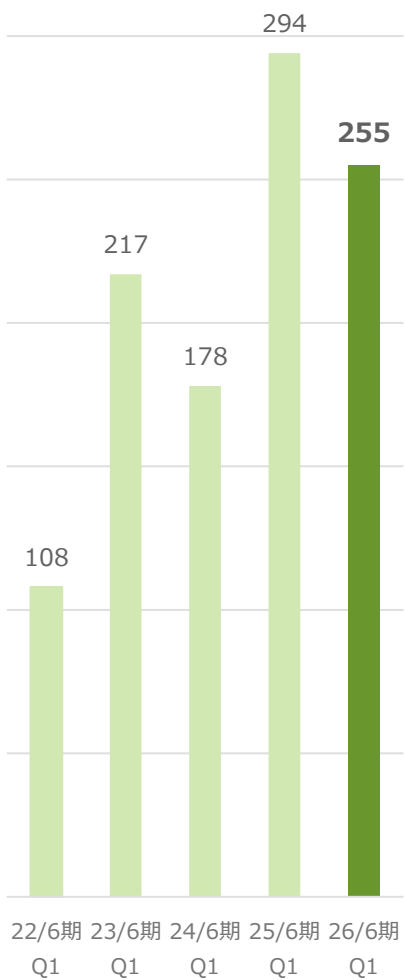
営業利益 (百万円)



経常利益 (百万円)



四半期純利益 (百万円)



(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益
FY25 1Q	2,816	423	427	294
FY26 1Q	2,586	354	369	255
YoY	△ 8.1%	△ 16.2%	△ 13.6%	△ 13.2%

■ 前年同期の大型商材の影響で減収減益となりましたが、業績は引続き成長軌道上にあります。

業績予想に対する進捗状況

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益
通期業績予想	11,500	1,680	1,700	1,100
中間期業績予想 a	5,300	670	680	440
FY26 1Q実績 b	2,586	354	369	255
進捗率 b/a	48.8%	53.0%	54.3%	58.0%
残額 a-b	2,713	315	310	184

カテゴリー別売上高・アカウント数推移

(単位：百万円)

売上高	40期	41期	42期	43期	44期Q1
ビリング	956	1,178	1,211	1,120	272
Eビリング	7,446	7,489	8,038	8,454	2,041
送 金	369	426	454	570	145
SaaS (決済+α)	141	297	347	443	112
その他	39	35	82	331	14
総 計	8,950	9,424	10,132	10,918	2,586

(単位：件)

アカウント数 (OEM含む)	※過去1年間に取引があるものを有効アカウントとして集計				
	40期	41期	42期	43期	44期Q1
ビリング	372	397	392	479	462
Eビリング	2,548	3,380	4,471	5,145	5,021
送 金	195	223	281	376	390
SaaS (決済+α)	170	217	250	258	265
その他	9	9	15	30	35
総 計	3,294	4,226	5,409	6,288	6,173

バランスシート概況

(金額単位：億円)

	2025/6末	2025/9末	前期末差
流動資産	232	285	52
うち現金及び預金	174	226	51
固定資産 a	60	64	3
総資産 b	293	349	56
負債	204	263	59
うち預り金 c	49	48	△ 0
うち収納代行預り金 d	124	186	62
うち長期借入金 e	15	14	△ 0
純資産 f	88	85	△ 2
自己資本 g	87	84	△ 2
実質現預金 ※ e+f-a	43	36	△ 6
自己資本比率	29.9%	24.3%	△ 5.6%
実質自己資本比率 ※2 g÷ (b-c-d)	73.4%	74.2%	0.8%

収納代行預り金は回収代行業務によるものであり、預り金は送金サービス業務によるものです。
これらの資金は事業者及び事業者の取引先へ送金するためにお預かりしているもので、当社のバランスシートからそれらの影響を除いた「実質現預金」※「実質自己資本比率」※2 は上記の通りです

研究開発費・設備投資・減価償却費

ソフトウェア(開発中)の増加内訳 (主要なもの)

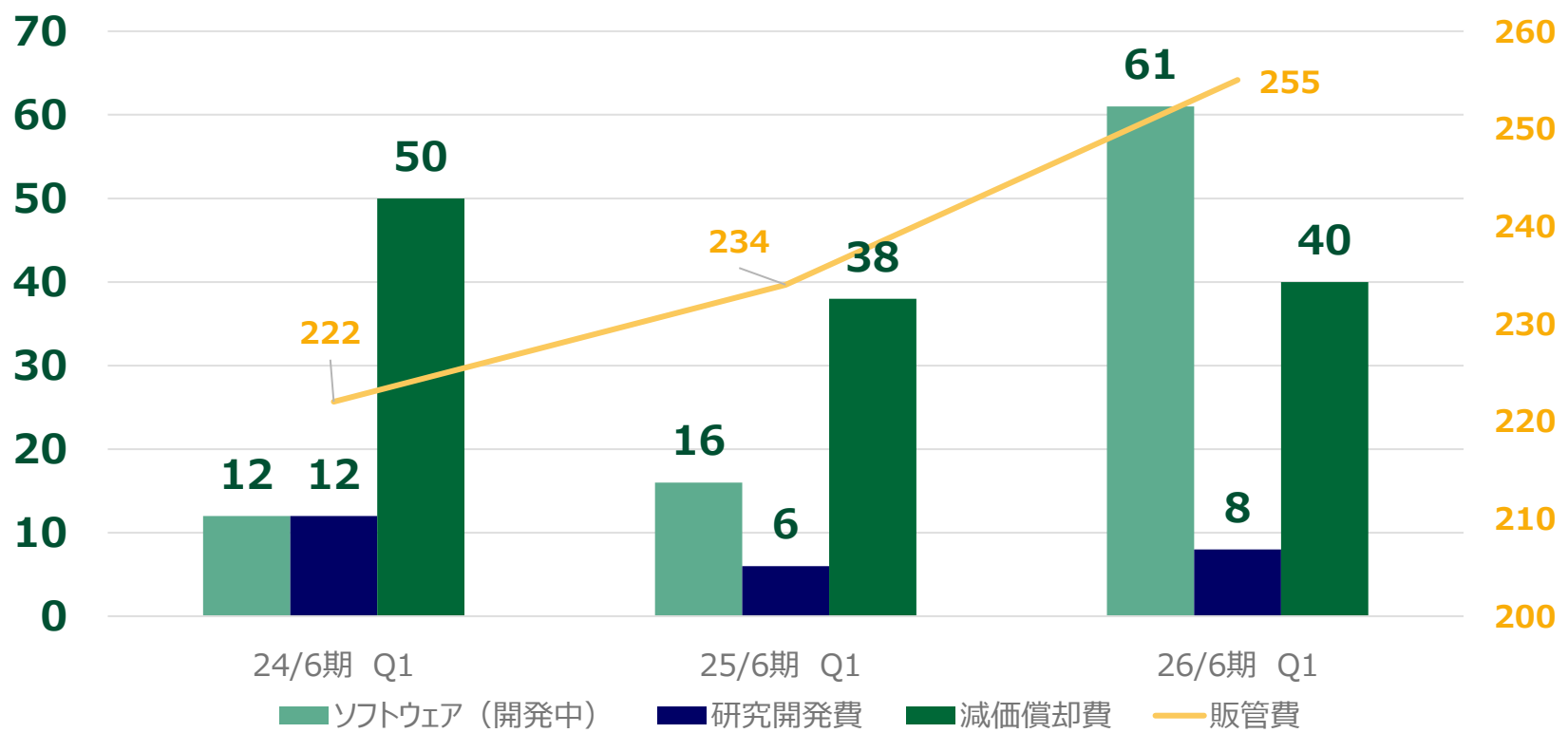
(単位：百万円)

2025年6月期	...	「共創モデル実証運行事業」に関連する開発	+22
第1四半期		電子マネーOEM普及拡大に関連する開発	+18

販管費の増加内訳 (主要なもの)

(単位：百万円)

2025年6月期	...	人件費	+19
第1四半期			



中期経営計画「Think Wild.」

～新規サービスを北海道から生み出し、日本のDX化けん引企業に～

■ 大胆な発想で挑戦！ ～新規サービスを北海道から生み出し、日本のDX化けん引企業となる～

▶ 現状提供サービス収益最大化

- 直接販売先拡大による利益率向上
- 既存事業者へ全収納種類徹底普及
- 既存大口事業者のDX化伴走者の獲得

▶ 安全・安心・快適・便利な電子マネーの社会実装

- アルタイルに電子マネー実装
- 電子マネーOEM普及拡大
- WELLNET汎用マネーの拡大

▶ 決済プラスαサービス推進

- BPOビジネス拡大
- パッケージ商材（ekaiin.com、しまえーる）普及拡大

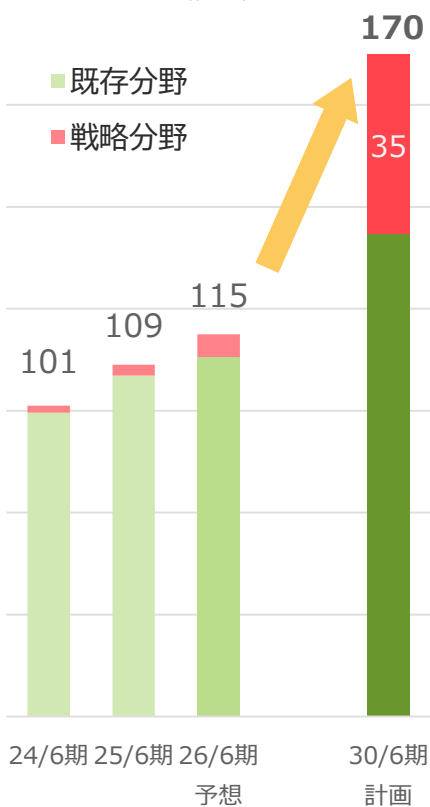
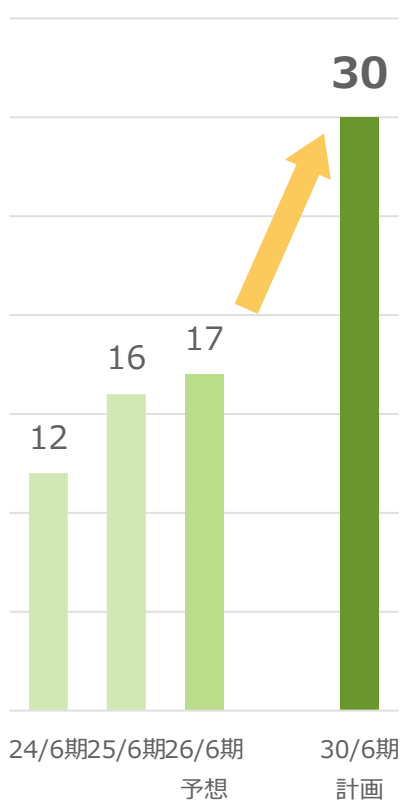
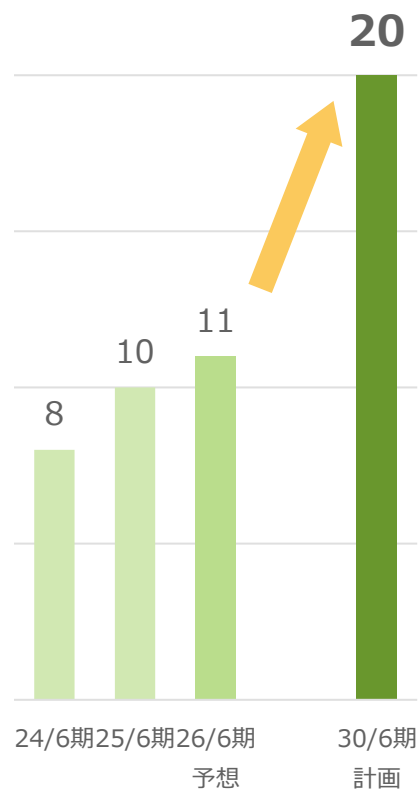
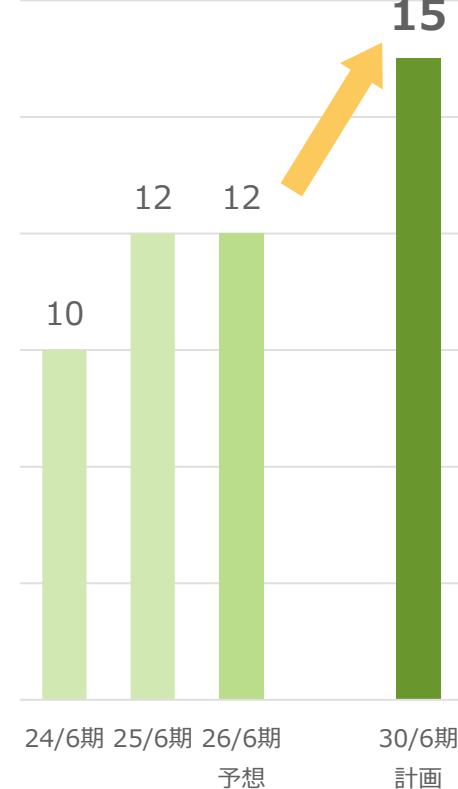
▶ 経営に寄与する管理会計／AI積極活用による生産性向上

▶ 地域／社会貢献

- 北海道内高等専門学校支援による経済的理由による退学者0継続支援
- ウィンタースポーツ（スピードスケート）の振興に貢献

「2030-2030」

～2030年に純利益20億円・経常利益30億円と利益規模倍増

売上高
(億円)経常利益
(億円)当期純利益
(億円)ROE
(%)

※戦略分野＝アルタイルトリプルスター
電子マネー、ekaiin.com

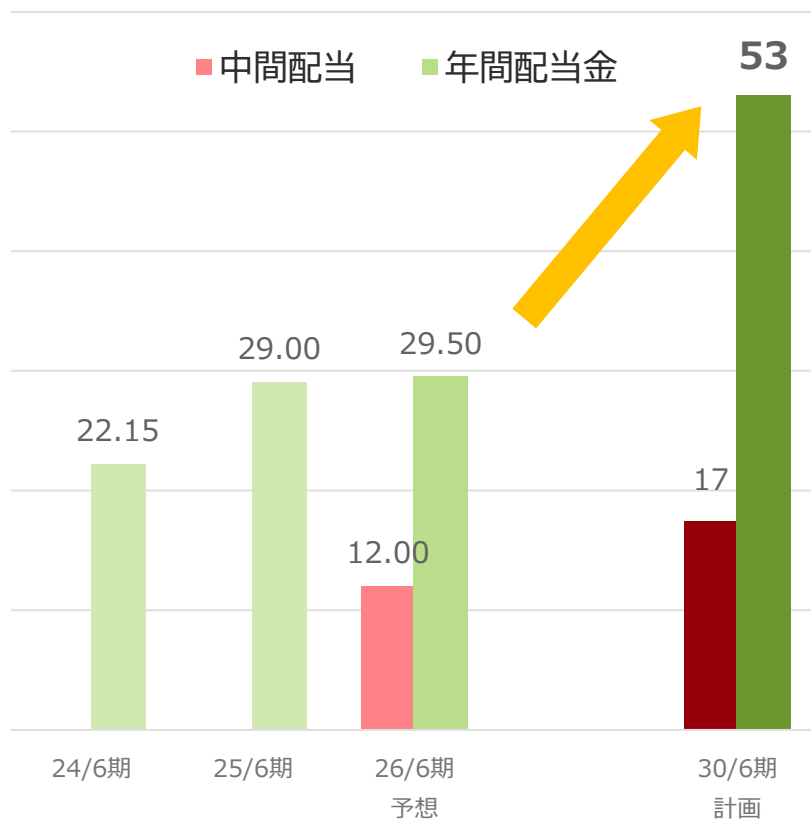
株主還元

■ 年間配当金

DOE(株主資本配当率) 5%を下限として導入し
配当性向50%以上の配当を継続

■ 中間配当金

2025年12月中間期からDOE2.5%を下限として実施



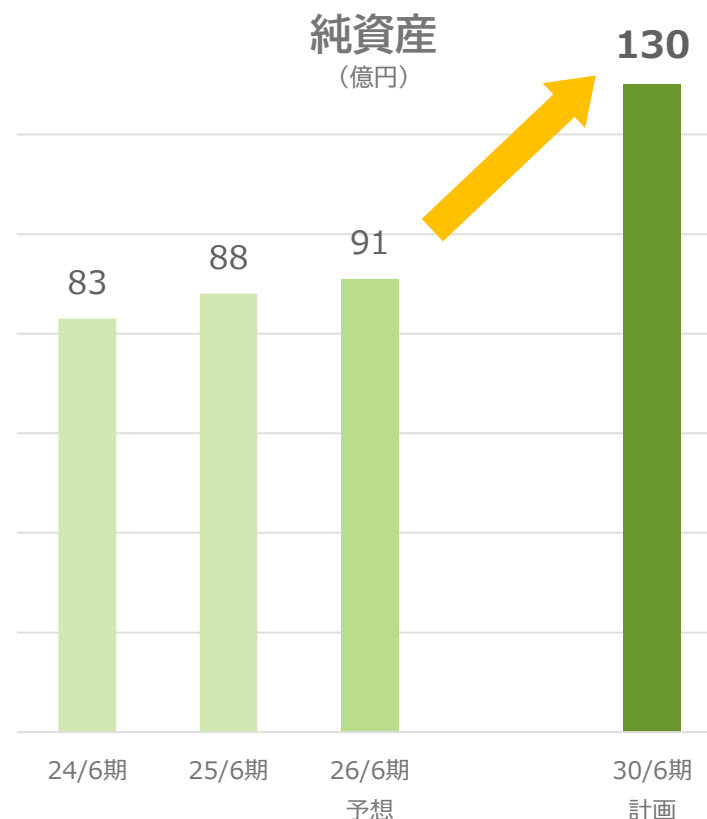
資本配分

■ 付加価値

優秀な人材確保・育成、内製化促進のため人材に投資

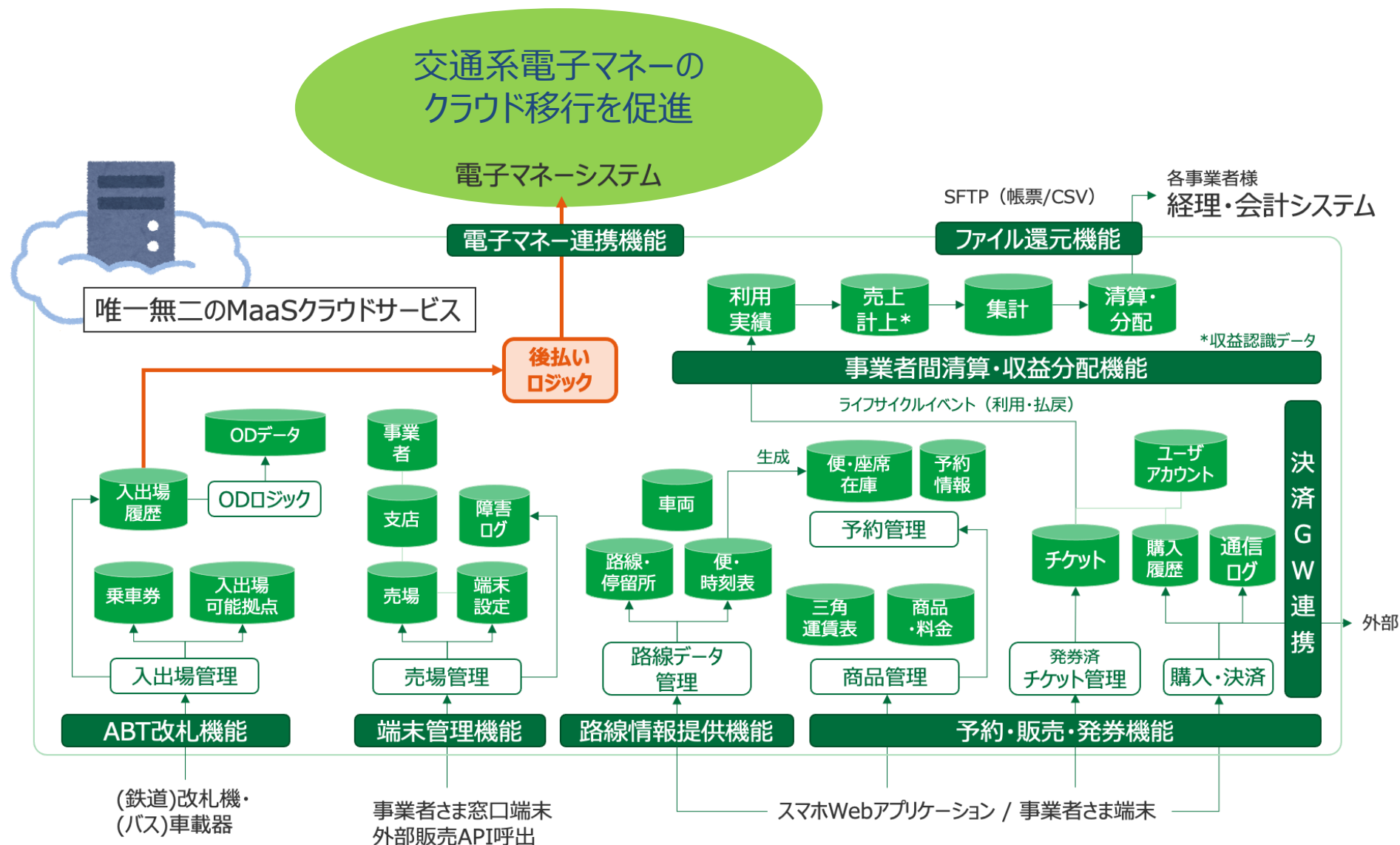
■ 自己資金

- ① システム開発、② 営業資金、③ 資本業務提携
- ④ 安全資産に投入



- 交通事業者向けオールインワンクラウドサービス
- 電子マネー
- 決済 + α

オールインワンの販売基幹系システム+ABT出改札管理システム



スルツとKANSAI・交通系ABT認証 採用実績

スルツとKANSAI

- OsakaMetro
(大阪市高速電気軌道)
- 近畿日本鉄道
- 京阪電車
- 南海電鉄
- 阪急電鉄
- 阪神電車
- 大阪シティバス
- 北大阪急行電鉄
- **大阪モノレール**
- **神戸市交通局**
- **神戸電鉄**
- **山陽電車**
- **神姫バス**
- **ポートライナー・六甲ライナー**
(神戸新交通)

※太字2025年4月開始路線

導入駅数：約820駅

その他の事業者

- **湘南モノレール全駅**
(大船駅～湘南江の島駅間)

導入駅数：8駅

JR北海道スマホ定期券 (2025年4月路線拡大)



- 宗谷本線
稚内～旭川間
- 石北本線
新旭川～網走間
- 釧網本線
網走～東釧路間(※)
- 根室本線
新得～根室間
- 富良野線
旭川～富良野間(※)

※臨時駅の原生花園、
細岡、ラベンダー畑は除く

導入駅数：約140駅

取扱路線の増加

2025年
2月

3月

4月

10月

ス
ル
ツ
と
K
A
N
S
A
I

他
A
B
T

既存路線

北大阪急行

京阪線（普通券） & 石清水八幡宮参道ケーブル

大阪モノレール

神戸新交通（ポートライナー・六甲ライナー）

山陽電気鉄道（山陽電車）

神戸市交通局

神戸電鉄

能勢電鉄

湘南モノレール

J R北海道スマホ定期券

【成長戦略中核①】電子チケット

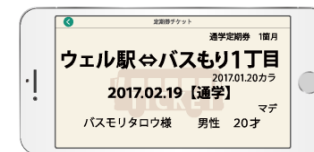
バスもり！スマホチケット(2016年8月リリース) 【幹事会社のみ記載】



- JRバス関東
- JRバス東北
- 西日本JRバス
- JR四国バス
- 京浜急行バス
- 奈良交通
- 中国バス
- 下津井電鉄
- 南海バス
- 近鉄バス
- 加越能バス
- 京王電鉄バス
- 東北急行バス
- 防長交通
- とさでん交通
- 西東京バス
- 関東鉄道
- 四国高速バス
- 関東バス
- 千曲バス
- 日本中央バス
- 高松エクスプレス
- 羽後交通
- 西武バス
- 岩手県北自動車
- 伊予鉄バス
- 神姫バス
- アルピコ交通
- 北海道中央バス
- 名鉄バス
- 関東自動車
- 関越交通
- 北陸鉄道
- 大阪バス
- 他

導入路線数：約210路線

バスもり！スマホ定期(2017年3月リリース)



- JR北海道(鉄道)
- JR北海道バス
- JRバス関東
- 東急バス
- 京浜急行バス
- 長野電鉄
- 西日本鉄道
- 昭和自動車
- 他

導入路線数：約380路線

バスもり！電子もぎり(2018年1月リリース)



- 北海道中央バス(空港連絡バス)
- 西鉄バス/九州産交(回数券)
- 名鉄バス(回数券)
- JRバス関東(回数券)
- 他

導入路線数：約70路線

バスもり！MONTA(2016年リリース)



- 京王バス・アルピコ交通
- 山梨交通・東急トランセ
- 長電バス・西東京バス

導入社数：6社

ALTAIRチケットサービス(2020年12月リリース)



- JRバス関東(高速バスネット+)
- 北海道中央バス(バスモ)
- 京浜急行バス
- JALMaaS
- 仙台MaaS
- 函館MaaS(Dohna!!)
- スルッとKANSAI(スルッとQRtto)
- 他

導入路線数：約450路線

【成長戦略中核①関連トピックス】 「ぐるっと北海道」プロジェクト開始

2025年7月9日 国土交通省「共創モデル実証運行事業」の交付決定

「ぐるっと北海道」プロジェクト開始

実証期間：2025年11月上旬から2026年1月下旬まで

実施概要：・北海道共通のLP「ぐるっと北海道」を構築

- ・共創パートナー等が有するデジタル・物理的なリソースを最大限活用しPR
- ・バスや鉄道など公共交通機関を組み合わせたチケットを検討・実施
- ・魅力的な観光コンテンツ連携等の訴求力の高い新商品を開発
- ・様々な交通モードによる移動データを取得・分析し、今後のチケット造成やPRに活用

(サイトイメージ)



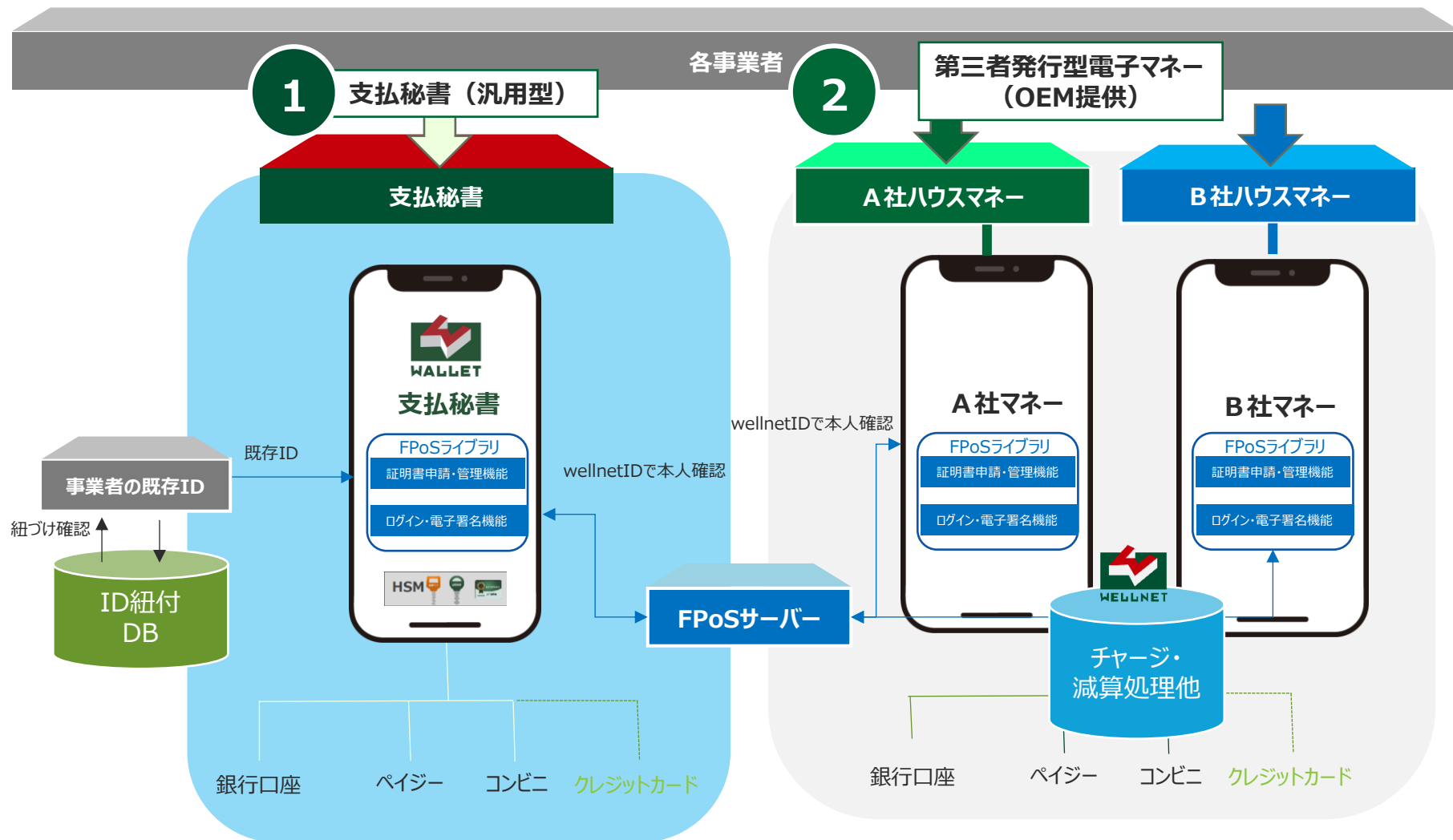
【共創パートナー】(50音順)

阿寒バス株式会社	網走バス株式会社
ジェイ・アール北海道バス株式会社	新幹線木古内駅活用推進協議会
新幹線北斗駅広域観光推進協議会	全日本空輸株式会社
十勝バス株式会社	道南いさりび鉄道株式会社
日本航空株式会社	函館市企業局
函館タクシー株式会社 (函館帝産バス)	函館バス株式会社
北海道エアポート株式会社	公益社団法人北海道観光機構
北海道北見バス株式会社	北海道経済連合会
一般社団法人北海道商工会議所連合会	北海道拓殖バス株式会社
北海道中央バス株式会社	一般社団法人北海道バス協会
北海道旅客鉄道株式会社	

【上記以外の協力機関】(50音順)

くしろバス株式会社	根室交通株式会社
一般社団法人北海道開発技術センター	国立大学法人北海道大学

FPoS機能を活用したハウスマネーのOEM提供



2025年7月23日 支払秘書に「マイナンバーカードを用いた本人認証機能」実装

「支払秘書」に、本人認証「電子証明書の発行および電子証明書でのログイン機能」を実装しました。

当該本人認証機能は、日本通信株式会社が提供する「FPoSライブラリ」を用いており、

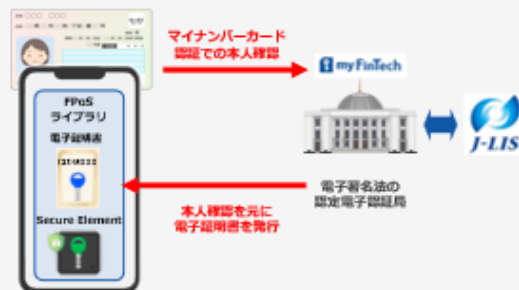
本人以外からの不正ログインを抜本的に解決しています。

また、本人認証機能の実装ノウハウを活用し、各社の安全な決済プラットフォームの導入支援を今後行います。

1

サービス登録初回認証

身元確認 (マイナンバーカード認証)

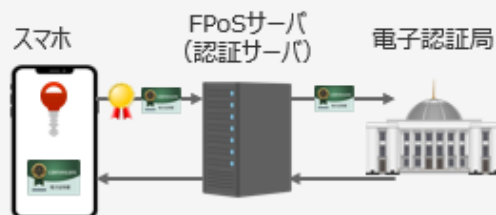


- マイナンバーカードの署名用電子証明書の署名検証による身元確認を実施した上で、スマホ内に鍵ペアおよび電子証明書を発行します。
- J-LISと接続しており、電子認証局にて身元確認を実施します。

2

サービス利用時認証

当人認証 (鍵ペア・電子証明書でのログイン)

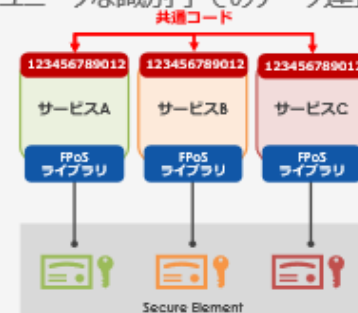


- スマホ内に生成された秘密鍵および電子証明書を用いて、電子署名ベースでの認証を実施します。
- さらに電子認証局にて電子証明書の有効性を確認することでセキュリティを担保し、当人以外の他人を防止します。

3

拡張機能

データ連携 (ユニークな識別子でのデータ連携)



- サービス毎に鍵ペアおよび電子証明書を発行するとともに、各電子証明書に「共通コード」を発行します。
- 「共通コード」は、個人を識別するユニークなコードであり、サービスの垣根を超えたデータ連携に活用できます。

【成長戦略中核③】株式会社そうそうへの出資及び協業

株式会社そうそうが提供するライフエンディングプラットフォーム「SouSou」の掲げる志に共感し、共に安全・安心・快適・便利なサービスを世の中へ提供したいという想いのもと、SouSouの一部株式を取得し、協業を進める。

SouSou：ライフエンディング領域



ウェルネット：トータル決済領域



次のようなサービスの提供において、ウェルネットの持つ決済基盤や顧客管理のノウハウを最大限発揮できるよう、協業を進めていく。

- ライフエンディング領域と親和性の高い、信託銀行や保険会社、証券会社などの金融業界、葬祭業界との協業
- 税理士や弁護士、行政書士など士業とのアライアンス強化
- マイナンバーカードを活用した属性情報、異動情報等を活用した新サービスの企画開発
- SouSouが新たに提供するサービスに、ウェルネット決済ソリューションをスムーズ且つスピーディに展開

2025年8月1日 福岡県に九州営業所を開設

当社の営業体制は札幌、東京、大阪に福岡が加わる4拠点体制となり、各地域の発展・活性化に貢献させていただくべく、安全・安心・快適・便利なサービスをお届けしてまいります。

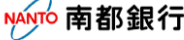
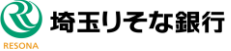


▲九州営業所（ONE FUKUOKA BLDG内）



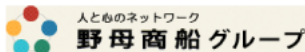
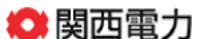
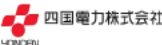
▲各支店所在地

マルチペイメントサービス ～1ストップ決済サービス～ 収納機関約1000

コンビニ	      
銀行ATM	   
ネットバンク	    
クレジットカード	    
電子マネー	   

収納機関の一部を表記しています

Appendix 主要取引先

	       
	100社以上!            
	         
	     
	        
	   
	        
	  
	     

※敬称略 一部は取引開始時のロゴマークです。

総額2.2億円のウェルネット基金 北海道内高専生1,025名に1億1100万円支援



苫小牧工業
高等専門学校



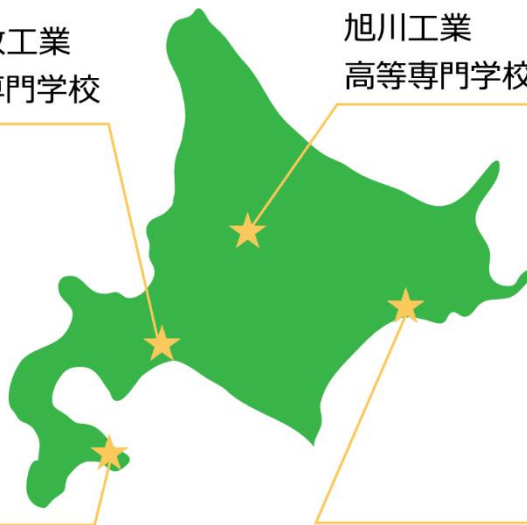
旭川工業
高等専門学校



函館工業
高等専門学校



釧路工業
高等専門学校



スピードスケート選手の夢を支援

ウェルネット所属の社員アスリート



山田将矢 Yamada Masaya



山田和哉 Yamada Kazuya



山本悠乃 Yamamoto Yudai



蟻戸一永 Arito Motonaga

2026年ミラノ・コルティナダンペッツォオリンピックへの出場、
その頂点に向かって挑戦を続ける
4選手の夢を支援

- 本資料は情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。
- 本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。
- このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。
- 本資料で提供している情報に関しては万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性及び公正性を保証するものではなく、当社は掲載された情報またはデータの誤りまたは不正確に関しまして、一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。
- 予告なしに内容が変更または廃止される場合があります。

2025年10月30日

本資料に関するお問い合わせ先

ウェルネット株式会社 本店社長室
(メールアドレス) well-ir@wellnet.co.jp
(電話番号) 011-350-7770

